

令和7年第2回栄町議会定例会 会期予定

月 日	曜	時 間	会 議 名	事 項
6月3日	火	10:00	本 会 議	・開 会 ・行政報告 ・諸般の報告 ・会議録署名議員の指名 ・会期の決定 ・議案の受理報告 ・議案審議 - 町長提出議案等の説明（一部採決） - 議員提出議案の説明
6月4日	水		休 会	・議案調査
6月5日	木		休 会	・議案調査
6月6日	金		休 会	・議案調査
6月7日	土		休 会	・議案調査
6月8日	日		休 会	・議案調査
6月9日	月		休 会	・議案調査
6月10日	火		休 会	・議案調査
6月11日	水	10:00	本 会 議	・一般質問（4名）
6月12日	木	10:00	本 会 議	・一般質問（4名）
6月13日	金	10:00	本 会 議	・議案審議 - 町長提出議案の質疑・討論・採決 - 議員提出議案の質疑・討論・採決 ・閉 会

令和7年第2回栄町議会定例会議事日程〔第1号〕

令和7年6月3日 午前10時開会

- 1 開 会 宣 告
- 1 開 議 宣 告
- 1 行 政 報 告
- 1 諸 般 の 報 告

- 日 程 第 1 会議録署名議員の指名
- 日 程 第 2 会期の決定
- 日 程 第 3 報告第1号 専決処分の報告について
- 日 程 第 4 報告第2号 継続費繰越計算書について
- 日 程 第 5 報告第3号 繰越明許費繰越計算書について
- 日 程 第 6 報告第4号 下水道事業会計予算の繰越計算書について
- 日 程 第 7 諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 日 程 第 8 議案第5号 栄町監査委員の選任について
- 日 程 第 9 議案第6号 栄町固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 日程第10 議案第7号 栄町教育委員会委員の任命について
- 日程第11 議案第1号 専決処分を報告し承認を求めることについて
- 日程第12 議案第2号 専決処分を報告し承認を求めることについて
- 日程第13 議案第3号 専決処分を報告し承認を求めることについて
- 日程第14 議案第4号 専決処分を報告し承認を求めることについて
- 日程第15 議案第8号 令和7年度栄町一般会計補正予算（第1号）
- 日程第16 議案第9号 令和7年度栄町下水道事業会計補正予算（第1号）
- 日程第17 発議案第1号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
- 日程第18 発議案第2号 国における令和8年度教育予算拡充に関する意見書

令和7年第2回栄町議会定例会議事日程〔第2号〕

令和7年6月11日 午前10時開議

1 開 議 宣 告

日程第1 一 般 質 問

(1) 12番 高 萩 初 枝 (2) 10番 大 野 徹 夫

(3) 8番 早 川 久 美 子 (4) 1番 間 瀬 真 一

令和7年第2回栄町議会定例会議事日程〔第3号〕

令和7年6月12日 午前10時開議

1 開議宣告

日程第1 一般質問

(1) 2番 岡部千恵子 (2) 6番 渡邊健一

(3) 5番 野口理恵 (4) 3番 三浦容子

令和 7 年第 2 回栄町議会定例会議事日程〔第 4 号〕

令和 7 年 6 月 1 3 日 午前 1 0 時開議

1 開 議 宣 告

日程第 1	議 案 第 1 号	専決処分を報告し承認を求めることについて
日程第 2	議 案 第 2 号	専決処分を報告し承認を求めることについて
日程第 3	議 案 第 3 号	専決処分を報告し承認を求めることについて
日程第 4	議 案 第 4 号	専決処分を報告し承認を求めることについて
日程第 5	議 案 第 8 号	令和 7 年度栄町一般会計補正予算（第 1 号）
日程第 6	議 案 第 9 号	令和 7 年度栄町下水道事業会計補正予算（第 1 号）
日程第 7	発議案第 1 号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
日程第 8	発議案第 2 号	国における令和 8 年度教育予算拡充に関する意見書

1 閉 会 宣 告

令和 7 年第 2 回定例会

一 般 質 問 通 告 書

栄 町 議 会

令和7年第2回定例会一般質問一覧

1. 高 萩 初 枝

- (1) 不登校の児童・生徒の実態と対策について
- (2) 第3次総合戦略
「幸せを感じられるあたたかいまち」について

2. 大 野 徹 夫

- (1) 消防団の活性化対策について

3. 早 川 久 美 子

- (1) Lアラートについて
- (2) 被災者支援システムの導入について
- (3) 聴覚補助器等の積極的な活用への支援について

4. 間 瀬 真 一

- (1) 今年の教育委員会施策のテーマ「学力向上」について
- (2) 小・中連携プロジェクトの中で進めているICT教育について
- (3) 駅前ロータリーの渋滞問題について
- (4) 駐輪場の有効活用について

5. 岡 部 千 恵 子

- (1) 内水氾濫と下水道事業について
- (2) 安食児童クラブについて

6. 渡 邊 健 一

- (1) ドラムの里活性化計画について
- (2) 印旛日医大方面へのバス実験運行について
- (3) けやき通りのバス停留所の舗装について

7. 野 口 理 恵

- (1) デマンド交通について
- (2) 安食駅活性化について

8. 三 浦 容 子

- (1) 栄町地域防災計画について
- (2) 地域おこし協力隊の増員について

1. 高 萩 初 枝

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1. 不登校の児童・生徒の実態と対策について	少子化が進む中で、児童・生徒の不登校者の数が増えています。 栄町の傾向も、国全体と同じような数値となっています。そこでお伺いします。 (1) 栄町の不登校の要因は、国と比べてどのような傾向がありましたか。 (2) 文科省の要因に関する調査について、どのように思いましたか。 (3) 栄町の実態を踏まえて、どのような対策がとられましたか。	町長 副町長 教育長 担当課長
2. 第3次総合戦略「幸せを感じられるあたたかいまち」について	広報さかえの5月号に、「幸せを感じられるあたたかいまち」を目指して第3次総合戦略を策定という記事が掲載されました。 そこで、高齢者も幸せを感じられるあたたかいまちを目指すなかで、高齢者の施策についてどのように考えているのか伺います。	町長 副町長 担当課長

2. 大 野 徹 夫

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1. 消防団の活性化 対策について	(1) 消防団維持への取り組みなど、どの様 にお考えか。 (2) 今後どの様に進めるのか。	消防長 担当課長

3. 早 川 久 美 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1. Lアラートについて	Lアラートでは、避難情報入力において、各自治体でバラツキが指摘されています。そこで町としてどのような組織体制となっているのか伺います。	町長 副町長 担当課長
2. 被災者支援システムの導入について	今年度より千葉県では災害時に迅速な被災者支援ができるよう被災者台帳の整備や罹災証明発行手続きなどの業務をデジタル化した「被災者支援システム」の全県導入、共同運用をすすめています。 町の考えを伺います。	町長 副町長 担当課長
3. 聴覚補助器等の積極的な活用への支援について	社会の高齢化の進行に伴い、難聴のかたも増加しています。 そこで、地域の社会福祉協議会や福祉施設との連携のもと、聴覚補助器を必要とする人々への情報提供の機会や、補聴器等のお試し利用ができる場所の整備等、高齢者が自分に合った聴覚補助器を、適切に選択できる環境を整備すべきと考えますが、見解をお聞かせください。	町長 副町長 担当課長

4. 間 瀬 真 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1. 今年教育委員会施策のテーマ「学力向上」について	(1) 今年教育委員会施策のテーマの1番目に「学力向上」を挙げていますが、これまでの取り組みや今後の方針についてどのようにお考えですか。 (2) コロナ禍以降、児童・生徒の学力が低下している事について。	教育長 担当課長
2. 小・中連携プロジェクトの中で進めているICT教育について	(1) 小・中連携プロジェクトチームの人員構成、取り組みをもう一度詳しく教えてほしい。 (2) 3月の岡部議員の一般質問の回答の中にあつた、ICTを活用して授業をしているとは、具体的にタブレットを授業にどのように活用しているのか。	担当課長
3. 駅前ロータリーの渋滞問題について	(1) 駅前ロータリーが特に雨天時の送迎の車で渋滞している奥の方に一般車の枠が2台分あるが、みんな手前のバス指定枠に停めてしまつて、バスの運行も妨げている。 渋滞を解消するため、一般車枠を増やす等の取り組みは出来ないか。	担当課長
4. 駐輪場の有効活用について	(1) 現在、駅の駐輪場は北口に3か所、南口に2か所あり放置自転車も町の取り組みで以前より少なくなつてゐる。 しかし北口の屋根付き3階駐輪場の2・3階部分が放置自転車の仮置き場になっていると聞いた。 その処分時期方法は今後どうするのか。 (2) 駅改築計画に合わせて駐輪場の改修および建て替え等の計画はあるのか。	担当課長

5. 岡 部 千 恵 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1. 内水氾濫と下水道事業について	栄町では、昨年度と今年度の2年間で内水氾濫についても評価が実施されたと聞いております。ついては、内水氾濫に関する以下の事柄についてお伺いします。 ① 評価の前提条件 ② 評価結果 ③ ハザードマップの作成状況 ④ 下水道事業への影響 ⑤ 下水道設備対応 ⑥ 長期財政負担見通し	町長 副町長 担当課長
2. 安食児童クラブについて	今年の4月から安食児童クラブの実施場所が変更されました。場所が変わるということは、子ども・保護者・指導員にとって様々な負担が伴う大きな変化と思われます。ついては、以下の4点についてお伺いします。 ① 児童クラブに対する基本方針 ② 実施場所変更の経緯 ③ 新しい実施場所の利便性・安全性 ④ 現在の運営状況	町長 副町長 担当課長

6. 渡 邊 健 一

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1. ドラムの里活性化計画について	(1)「新しい地方経済・生活環境創生交付金(第2世代交付金)」制度に基づき、ドラムの里拠点整備事業総額4億3,772万円を国に申請したが、7～8年度事業として認められたのか。 (2) 本事業計画では、7年度は実施設計2,387万円、8年度は本工事で4億1,385万円の支出となっている。更に、今後、印西クリーンセンターの建替工事の負担金22億7,600万円が発生し、現在の衛生費(ごみの広域処理促進事業費の)負担増も見込まれる。 栄町は年間80億円台の予算で経常収支比率が96.3%と大変厳しい財政環境にあるが、8年度について財政面からどのような手当を考えているのか。 (3) 12月の議会でドラムの里の物産館、レストラン、コスプレ館の来場者は約11万5,000人、売上高は1億2,000万円と答弁されている。 この売上高で経常収支は黒字になるのか。 (4) まちづくり会社は、経営主体と運営主体を分け、経営主体は建物の経営に専念し、運営主体(テナント)は、販売に特化した運営を行うとしているが、運営主体が黒字を達成できない場合、まちづくり会社をどのように運営するのか。	町長 副町長 担当課長

2. 印旛日医大方面へのバス実験運行について	広報さかえ 7 年 5 月号で 7 月から印旛日医大方面への実験運行バスの時刻表が公表された。 (1) 受診受付時間の午前 8 時 30 分～11 時に日医大着のバス便を増便すべきではなかったのか。 (2) 通勤・通学はどのような利用者を想定したのか。 (3) 実験運行バスは、9 名乗りであるため、通院者が 10 名以上いた場合、乗れない人が出て混乱するおそれがある。午前中の便だけ実験運行開始時点から 1 か月程度、予約制の体制をとってはどうか。 (4) 定期運航バス実証試験なので、乗客の利用状況等の運行実態を分析し、3 カ月程度で時刻表を見直す必要があるのではないか。	町長 副町長 教育長 担当課長
3. けやき通りのバス停留所の舗装について	けやき通りのドラムバスの停留所が歩道上の雑草が伸びる場所に設置されている。乗客は雑草をかき分けてバスを乗り降りしている。 町の品格にかかわるとともに、乗客の安全、雑草対策としてアスファルトなどで舗装の必要があるのではないか。	町長 副町長 担当課長

7. 野 口 理 恵

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1. デマンド交通について	(1) 現在、栄町の高齢者増加で免許返納と、年齢は関係なく免許のない町民が、公共交通が不便な地区の方々の為に、必要な時に必要な場所へ移動できる「デマンド交通」(乗り合い型の交通)の導入は有効かと思うが、町としての検討や今後の方針を伺う。 (2) 他の自治体では、スマホや電話で予約をして、スーパーや病院など行きたい所に移動出来る交通サービスを実現し、住民の利用者が増え、満足されている例もあるので、栄町でも試験的に導入を検討することはできないか。	町長 副町長 担当課長
2. 安食駅活性化について	(1) 安食駅と周辺を、町内外の方々に興味を持っていただける様な、観光誘致や町の魅力向上の為に検討出来ないか。 (2) 安食駅周辺には現在、シャッター通りのように閑散としている建物ばかりあるので、町民の方々の憩いの場、観光スポットとなる安食駅への検討はできないか。	町長 副町長 担当課長

8. 三 浦 容 子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1. 栄町地域防災計画について	栄町地域防災計画は3年前に改定され、災害対策等の際に関係機関や団体、そして町民等が総力を結集し、平時からの備えと対策を定めて「社会秩序の維持と公共福祉の向上を図ることを目的」としている。 (1) 栄町地域防災計画について ①栄町の防災は地域防災計画の通り実施できているか。まだ検討中になっているのは、どのようなところか。 ②計画は「町民等にも広く周知する。」ことになっているが、どのような内容を、どのような形で周知しているか。 (2) 避難所について ①震災時に安食1・2・3丁目と田中の避難所は安食小学校だが、水害時は千葉県立栄特別支援学校に変わる。その理由を伺う。 ②震災時に避難所が布鎌小学校である請方、南、押付、南ヶ丘が水害時に避難所が変わるのは理解できるが、避難先が、最も離れている竜角寺台小学校になっている理由を問う。 ③指定福祉避難所は5か所で、想定収容人数も決まっているが、受け入れ対象者の要配慮者は、おおむね決められているのか。 (3) 近隣市町村との連携について ①近隣自治体との連携は、どのようなになっているか。 ②印西市とは6年前に「大規模水害時における相互援助に関する協定書」を結んでいるが、その内容を伺う。	町長 副町長 担当課長

2. 地域おこし協力隊の増員について	(4) 災害予防と啓発について ①消防庁が実施している春と秋の火災予防運動週間や1月26日の文化財防火デーでは、町民への啓発をおこなっているか。 ②防災、減災や災害対策は、命を守ることにつながるので大切である。そして住民の理解と周知のためには継続的な情報提供が必要だ。そこで毎月の広報で防災コーナーを設け、地域防災計画などを、わかりやすく、親しみやすく、そしてしっかりと周知することは、できないだろうか。 去年の10月から、栄町では初めて2名の地域おこし協力隊が町民となって活動を開始した。栄町の農産物とドラムの里の活性化を中心に携わって、半年以上が経過した。 ①地域おこし協力隊の導入に対して、どのような手ごたえを感じているか。 ②今後、改めて募集をかけて栄町の課題になっている他の分野などでも増員を図る予定について伺う。	町長 副町長 担当課長
---------------------------	--	----------------------------